

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所と地域との付き合い 利用者が地域と、つながりながら暮らし続けられるよう事業所自体が地域の一員として日常的に交流	学生のボランティア活動の協力や学校行事への見学などで顔見知りの人を作る。 毎年の地域行事に外出する方が偏らないように配慮する。	ペットボトルのふたを集めているので入居者様と一緒に近くの中学校へ持って行くなど前向きな行動をする。顔見知りの人が増えるように外出の機会を増やす。	12ヶ月
2	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者との繋がりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者。	地域の方との交流の場を増やし、更に関係性を深めていく。	地域の行事へ積極的に参加する。 運営推進会議の継続。(2ヶ月に1回) 地域資源の活用。情報収集。 広報誌の配布・掲示(月1回) 施設行事のアピール、宣伝を前向きに取り組む。	12ヶ月
3	36	一人一人の尊厳とプライバシーの確保 一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応。	個々のお客様、ご家族の思いやニーズにあった計画書であり、日常生活支援シートであること。職員が日常生活支援シートを確認できるファイルを作成すること。	職員同士で入居者様の情報共有。 その人らしきの視線でアセスメントし思いを共有する。	12ヶ月
4	33	入居者様の重度化に伴い職員の介護負担と不安がある。	ご家族の協力のもと入居者様が住み慣れた環境で暮らせるように支援する。	入居者様の重度化に備えご家族の思いを受けとめ把握する。職員間で入居者様の重度化されたときの対応についての研修をする。	12ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。